

評価基準表

		評価項目	評価基準	配点	
1 次 審 査	客 観 評 価	計画策定実績	事業者の全国での市町村こども計画の実績数	30件以上：8点、20～29件：6点 10～19件：4点、1～9件：2点、0件：0点	8
			事業者の全国での第3期子ども・子育て支援事業計画の実績数	100件以上：4点、60～99件：3点 30～59件：2点、1～29件：1点、0件：0点	4
			事業者の奈良県内での市町村こども計画又は第3期子ども・子育て支援事業計画の実績数	5件以上：4点、3～4件：3点 2件：2点、1件：1点、0件：0点	4
			管理責任者及び主担当者の市町村こども計画の実績数	4件以上：4点、3件：3点、2件：2点 1件：1点、0件：0点	4
		業務実施体制	業務従事者数	5人以上：2点、5人未満：1点	2
			業務従事者の平均実務経験年数	7年以上：4点、4年以上7年未満：3点 1年以上4年未満：2点、1年未満：1点	4
			業務従事者の平均行政計画関与件数	5件以上：4点、3件以上5件未満：3点 1件以上3件未満：2点、1件未満：1点	4
	計				30
	価 格 評 価	見積額	(全参加事業者中の最低提案金額 ÷ 当該事業者の提案金額) × 10点 (小数点以下四捨五入)		10
		計			
2 次 審 査	提 案 書 評 価	計画策定全体方針（業務実施方針）	本業務の目的や背景を踏まえ、重点テーマや課題への対応方針、全体プロセス設計、関係者連携、成果・評価の考え方が明確で実現性が高いか。	10	
		ニーズ調査・分析計画	調査設計や分析手法が合理的で信頼性が高く、結果を施策体系や評価指標に的確に反映できるか。	10	
		参画・意見反映プロセスの提案	こども・若者等の意見聴取や市民参画の方法が的確で、計画内容に反映する仕組みやガイドライン化が適切か。	10	
		計画書・概要版・広報素材の構成提案	成果物の構成や表現が分かりやすく、ライフステージ別支援を市民が一目で把握でき、広報資料としても活用できるか。	10	
		業務スケジュール・体制	スケジュールや体制構成が適切で実効性があり、庁内調整や会議運営と連動した工程設計になっているか。	10	
		独自提案・付加価値	他自治体事例や本市特性を踏まえた独自性があり、こども参画やデジタル活用、定住促進など重点課題に資する提案となっているか。	10	
		計			
総計				100	